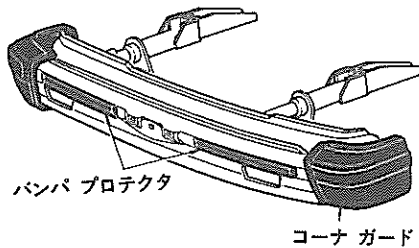


ボデー — —バンパー

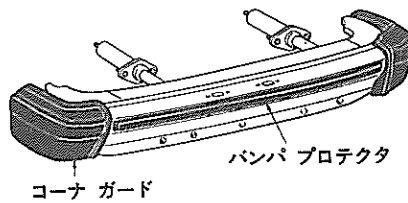
バンパ

D X仕様以上に衝撃吸収バンパをオプション設定しました。(バン系を除く)
衝撃吸収バンパではゴム製のバンパ プロテクタ (フロントは2分割, リヤは1本) およびコーナ部にコーナ ガードを設けています。
また, ボデーとの隙間にはゴム製のガーニツシュを設けました。
ワゴン系車用衝撃吸収バンパのリヤ側にはステップ プレートを追加しました。
衝撃吸収バンパ装着により普通バンパ (プロテクタ付) 付車より全長で145mm, 車両重量で20kgそれぞれ増加します。

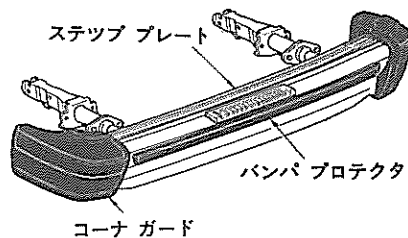


フロント バンパ

T5386



(セダン・ハードトップ) T5387



(ワゴン)

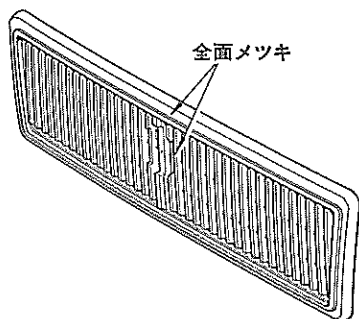
T5388

リヤ バンパ

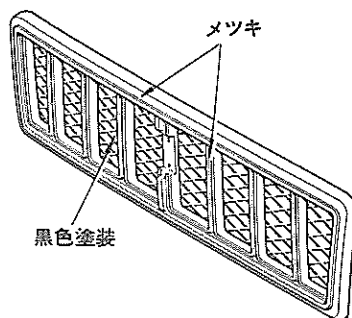
ボ デ — — ラジエータ グリル —
フロント パネル

ラジエータ グリル

ラジエータ グリルはセダン系とハードトップ系の2種類設定しました。
バン、ワゴン系はセダン系に含みます。



〔セダン、バン、ワゴン〕 T5389



〔ハードトップ〕 T5390

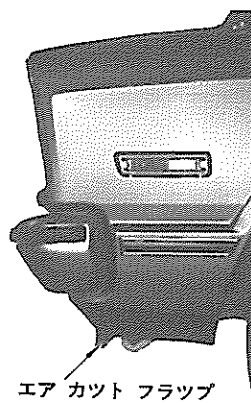
グリル

フロント バランス パネル

フロント バンパ下部のフロント バランス パネルにエア カット フラップを設け
ました。



A 1580



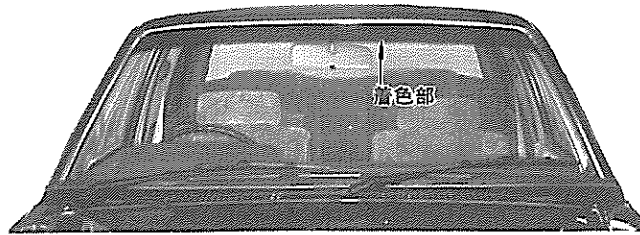
A 1526

フロント バランス パネル

ボデー — — ウインド ガラス ベンチレーション

ウインド ガラス

グランデ仕様のフロント ウインド シールド ガラスに視界を損なうことなく防眩効果が高いティントド合せガラス（上部着色ガラス）を標準設定しました。

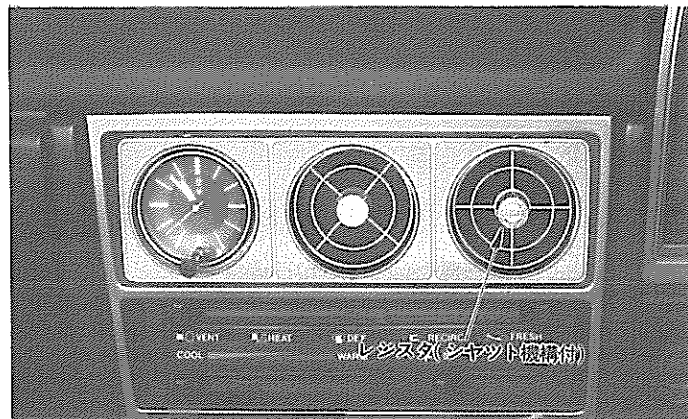


A1505

ベンチレーション

1.ベンチレーション レジスタ

中央吹出口のうち運転席側のベンチレーション レジスタにサイド吹出口と同じシャット機構を採用しました。

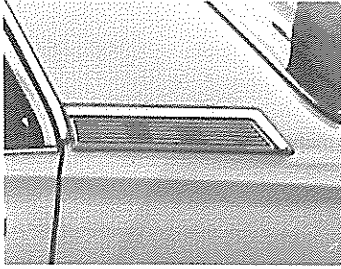


ベンチレーション レジスタ

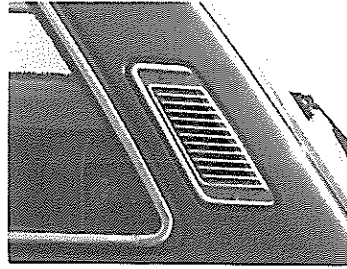
A1662

2.ベンチレーション ルーバ

サイド ベンチレーション ルーバの意匠を変更しました。(ハードトップ系を除く)



〔セダン〕 A1506



〔バン, ワゴン〕 A1507

ベンチレーション ルーバ

また、室内側のベンチレーション吸込口に樹脂製のガーニツシュを追加し、汚損防止をはかりました。(セダン系L G仕様以上およびエクストラ インテリア仕様)



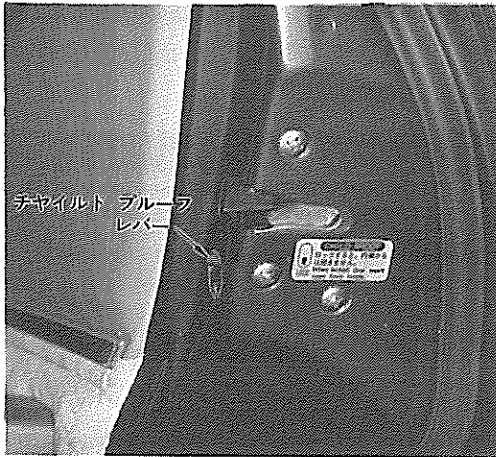
室内側サイド ベンチレーション

A1508

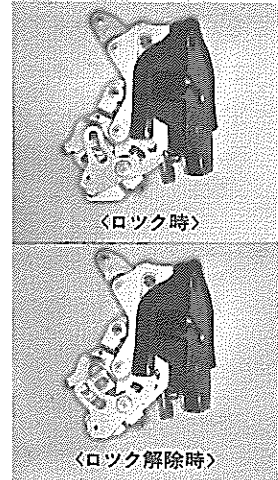
(1)リヤ ドア ロック

ハードトップ系およびタクシー仕様以外の全車にチャイルド プルーフを新設し、安全性の向上をはかりました。

チャイルド プルーフ レバーはドアを閉じた状態で操作できない位置に取り付けました。



リヤ ドア ロック A1660



チャイルド プルーフ A1317

(2)ドア トリム

GL仕様以上のフロント ドア トリムに樹脂製のドア ポケットを追加しました。また、シートに合わせて表皮を変更しました。



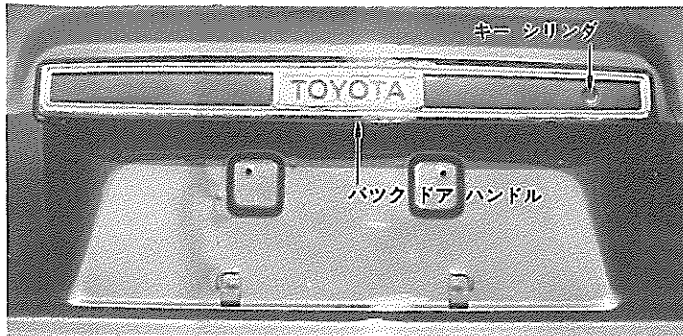
ドア ポケット

フロント ドア トリム

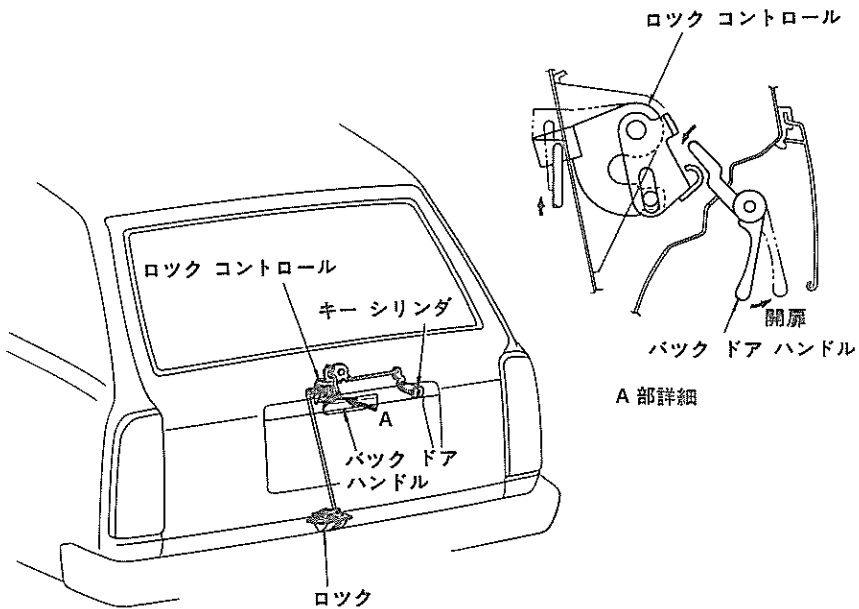
F0534

(3) バック ドア (バン, ワゴン系)

バック ドア ハンドルを埋込式にして操作性を向上するとともに意匠を変更しました。これにより、キー シリンダ取付位置をドア パネルからドア ハンドルに変更しました。また、バック ドアがハーフ ロック(半ドア状態)となつた場合にリヤ側ルーム ランプを点灯させ、半ドアであることを警告するようにして安全性の向上をはかりました。このため、ドア カーテシ スイッチの形状を変更するとともに取付位置をドア パネル下部からドア ロックに変更しました。



バック ドア ハンドル A1510

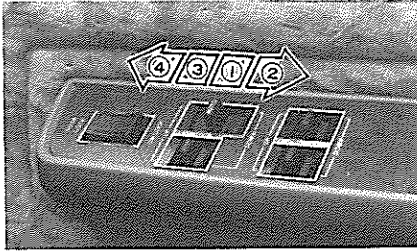


バック ドア ロック A1511

ボデー - パワー ウィンド

パワー ウィンド

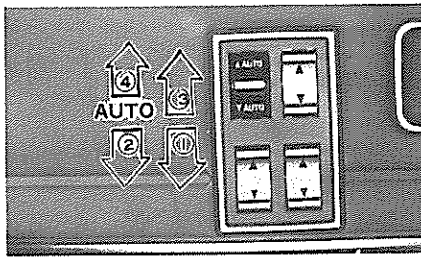
パワー ウィンドにワン タッチ機構を追加し、操作性の向上をはかりました。
 運転席ドア ウィンド ガラスの開閉をワン タッチでおこない、全開、全閉するものです。
 なお、グランデ仕様の場合には2 段式スイッチとし、グランデ仕様以外は2 重式スイッチとしました。



〔グランデ仕様〕

- ①押している間のみ下降
- ②自動で全開
- ③押している間のみ上昇
- ④自動で全閉

A1512



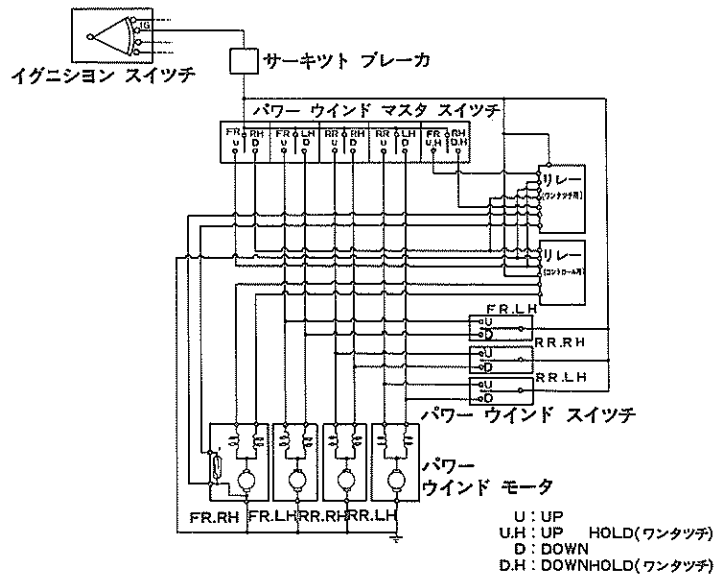
〔グランデを除く全車〕

- ①押している間のみ下降
- ②自動で全開(AUTO部)
- ③押している間のみ上昇
- ④自動で全閉(AUTO部)

パワー ウィンド スイッチ

A1513

配線図



ワン タッチ式パワー ウィンド配線図

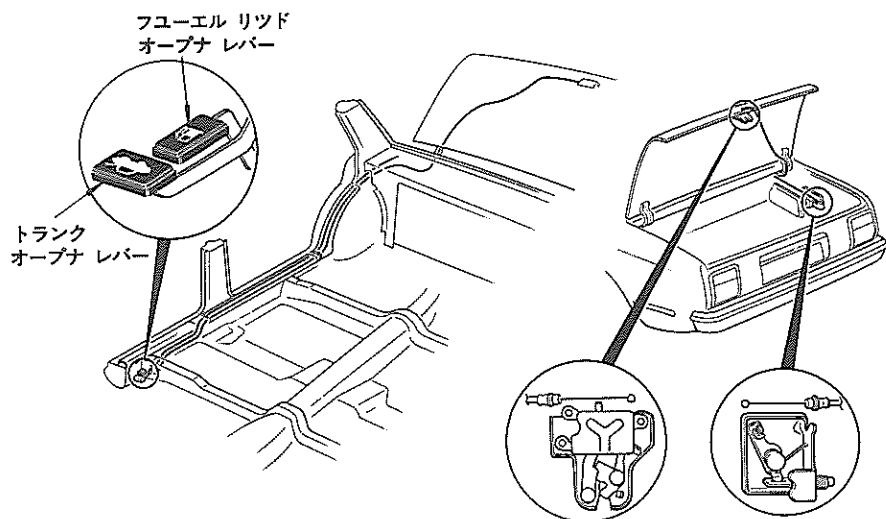
T5392

ボ デ — — フューエル リッド オープナ — トランク オープナ

フューエル リッド オープナ&トランク オープナ

ワイヤ式フューエル リッド オープナをデラックス仕様以上に標準装備し、操作性の向上をはかりました。

また、トランク オープナにキャンセル機構を追加しました。(デラックス仕様以上) 操作レバーは、いずれも運転席シート右横のフロアに設けました。



T 5393

フューエル リッド オープナ&トランク オープナ

(1) トランク オープナ キャンセル機構

トランク オープナ操作レバーでラツゲージ コンパートメント ドアが開けられない機構をドア ロックに追加したものです。

マスタ キーによりロック シリンダを反時計方向に水平位置まで回し、その位置でキーを抜くとキャンセル レバーによりラチエツトはロック位置を保持します。

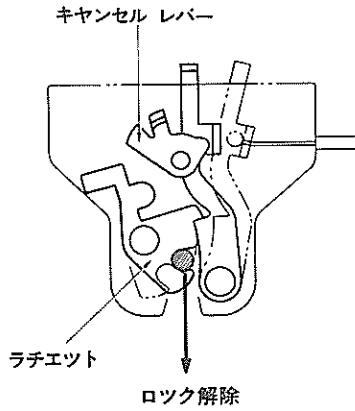
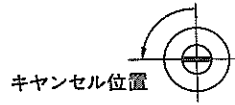
したがつて、室内のトランク オープナ操作レバーを操作してもオープン レバーが空振りするだけでドアは開きません。

(ドアを閉じる前にロック シリンダを水平位置まで回してもキャンセル機構は作用します。)

ロック シリンダを垂直位置に戻せばキャンセル機構が解除され、従来と同様、トランク オープナ操作レバーによりドアが開けられます。

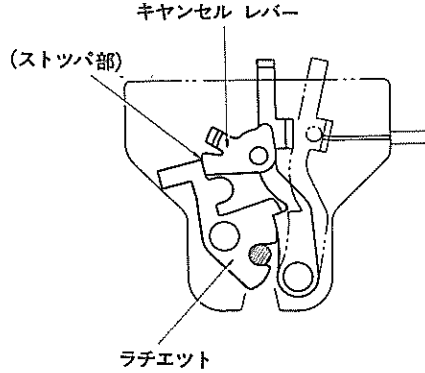
また、マスタ キーによりドアを開く場合も従来と同様におこなえます。

ボ デ — — トランク オープナ
— — グラブ コンパートメント —



(トランク オープナ作動時)

キャンセル レバーは働かず、トランク
オープナによりロックは解除されます。



(トランク オープナ キャンセル時)

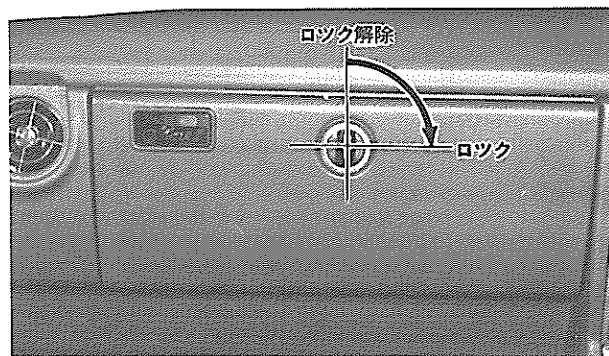
キャンセル レバーがラチエットの回転
を妨げ、トランク オープナを作動して
もロックは解除されません。

トランク オープナ キャンセル機構作動

T5054

グラブ コンパートメント

タクシー車とスタンダード仕様を除く全車のグラブ コンパートメントをキー付にしました。



グラブ コンパートメント

A1514

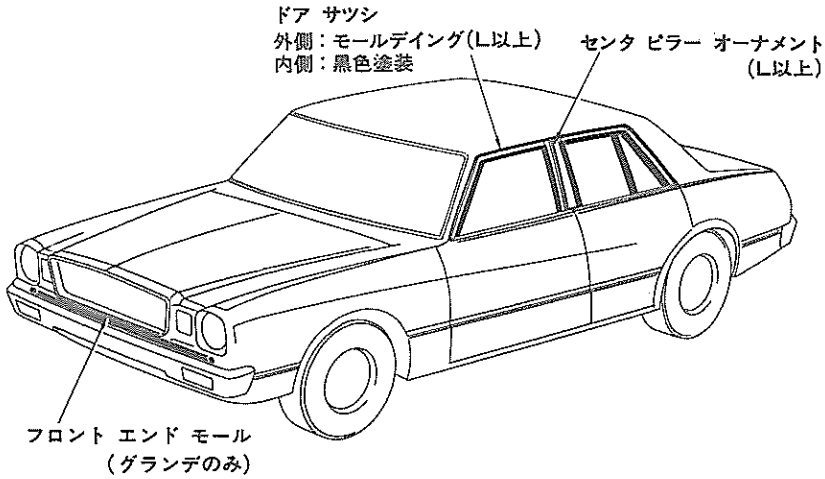
ボデー — モール関係 —

モール関係

セダン、ワゴン系L仕様以上のドア サッシ モールを巾広にして取付位置を内側から外側にするとともに、内側に黒色塗装を追加しました。

また、センタ ピラーにはステンレス製のオーナメントを採用しました。

グランデ仕様には、さらにフロント パネルにフロント エンド モールを追加しました。



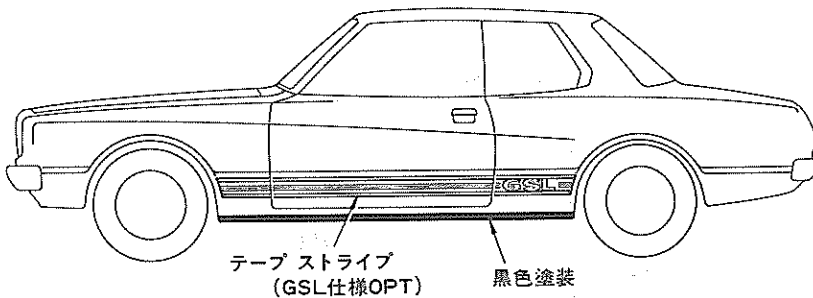
フロント、サイド モール

T5395

ハードトップ系全車のロッカ パネルに黒色塗装を追加しました。

また、ハードトップ系G S L仕様にテープ ストライプをオプション設定しました。

色はゴールドとシルバーの2種類で外板色に合わせて使い分けます。



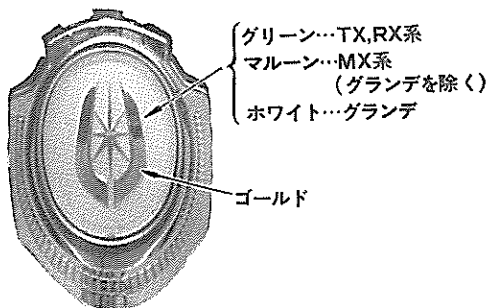
サイド ストライプ

T5396

マーク類

(1) トップ マーク

トップ マークは形状を変更し、統一しました。
ただし、グレードにより色分けしました。(3種類)



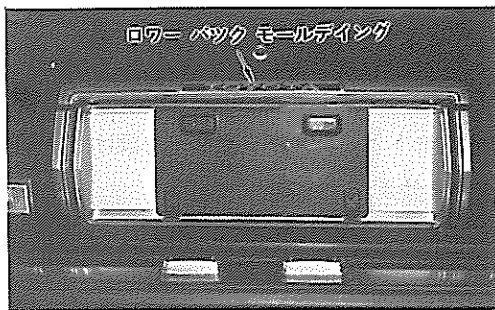
T5397

トップ マーク

(2) リヤ マーク

ラuggage コンパートメント ドア右側に車名マーク (MARK II) を新設しました。
ローワー バック モールディングの社名マークを **TOYOPET** から **TOYOTA** に変更しました。

なお、**5 Speed**、**TTC-C** マークおよび **53年排出ガス規制適合車** ラベルは廃止しました。



ローワー バック モールディング

A1515



{セダン, ハードトップ}

A1516



{バン, ワゴン}

A1517

リヤ マーク

ボデーシート

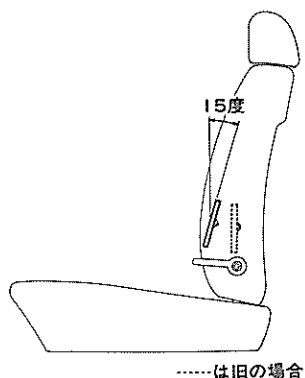
シート

セパレート シートのドライバ シートに上下アジャスタ機構を採用するとともにランバ サポート機構を改良し、居住性、快適性の向上をはかりました。

また、シート表皮には新開発のもの(トレモロ、クラツシュ モケツト)を採用しました。

(1)ランバ サポート機構

ランバ サポートのプレート面を前側に出すとともに15度の角度をつけてランバ サポート効果を高めました。



-----は旧の場合

ランバ サポート機構

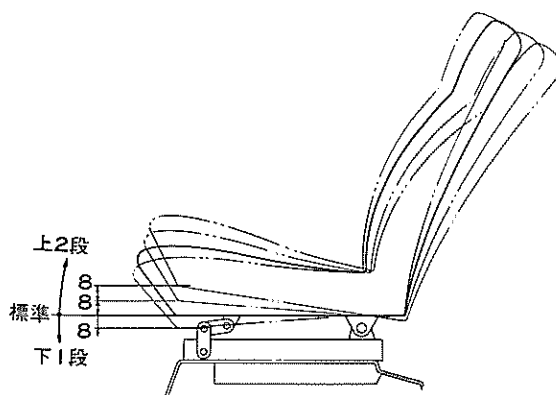
T5398

(2)上下アジャスタ機構

シート前端を上下に調節し、最適なドライビング ポジションを得るための装置でG L仕様以上のドライバ シート (セパレート タイプのみ) に標準装備しました。

シート トラックとシートとの間にアジャスタを設け、シート後端のヒンジを支点にしてシート前端を上下させます。

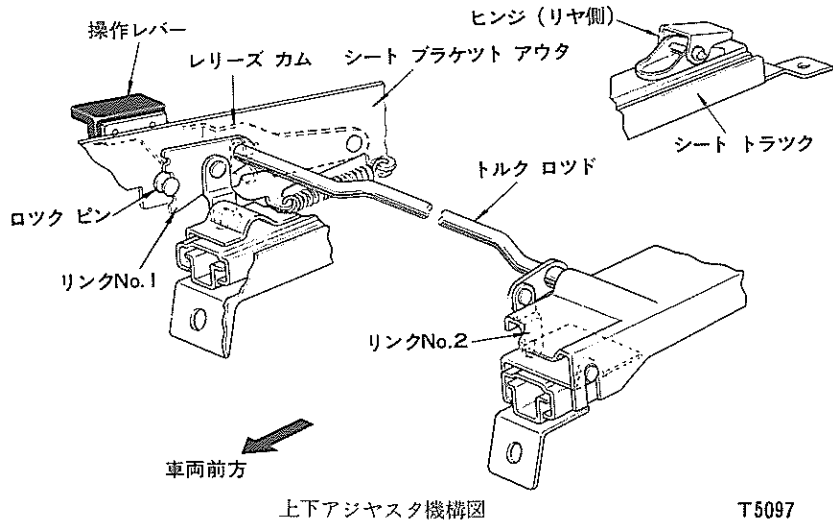
上下移動量は下方に1段 (シート前端で約8mm)、上方に2段 (同じく各8mm) となっています。



上下アジャスタ機構

T5096

ボ デ ー シ ー ト

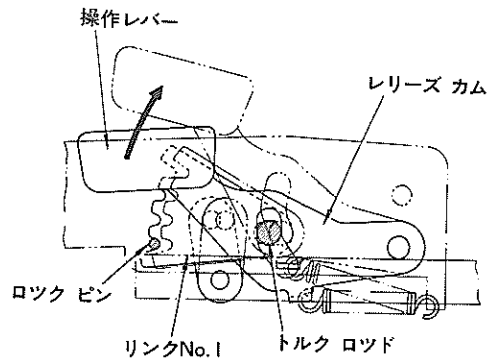


上下アジャスタ機構図

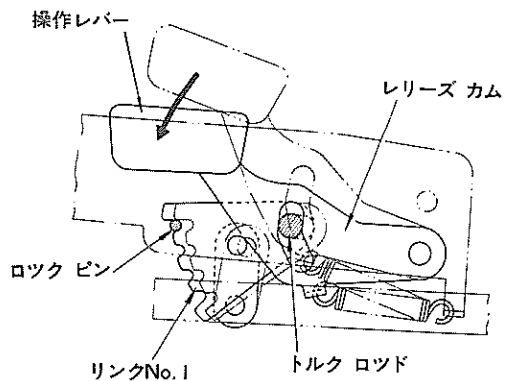
T5097

作動

- ①操作レバーを持ち上げるとトルク ロッドがリリース カムのカム形状に沿って移動し、トルク ロッドと一体となったリンクNo.1 (ギヤ)が後方に移動します。
これにより、ロック ピンとの噛み合いが外れ、シート前端がフリーとなります。
- ②操作レバーを持ち上げたままの状態 でシート バックを後方に押せばシート 前端が上方に、シートクッションを下方に押せば下方にそれぞれ移動 します。
- ③シートの位置決めをした段階で操作 レバーを離すと①とは逆にトルク ロッドが前方に移動し、リンクNo.1 が ロック ピンと噛み合います。



T5098



上下アジャスタ作動図

T5099

ボデーシートベルト

①構造

1. ベルト巻取り用として大小2つのスプリングを使用しています。

スプリング(大)はスプリング ケース内に納められ外周端部をケースに、内周端部をラチェット ギヤ突起部の溝にはめ込んでいます。

ラチェット ギヤ外周に刻まれた歯とラチェット ギヤ パウルの噛み合いによつてラチェット ギヤを固定し、スプリング(大)の巻込み力をシャフトに伝達しないようにしています。

2. スプリング(小)はラチェット ギヤの内側に納まり、外周端部をラチェット ギヤに、内周端部をシャフトに固定されています。

また、外周に歯の刻まれたホイールはシャフトに固定されています。

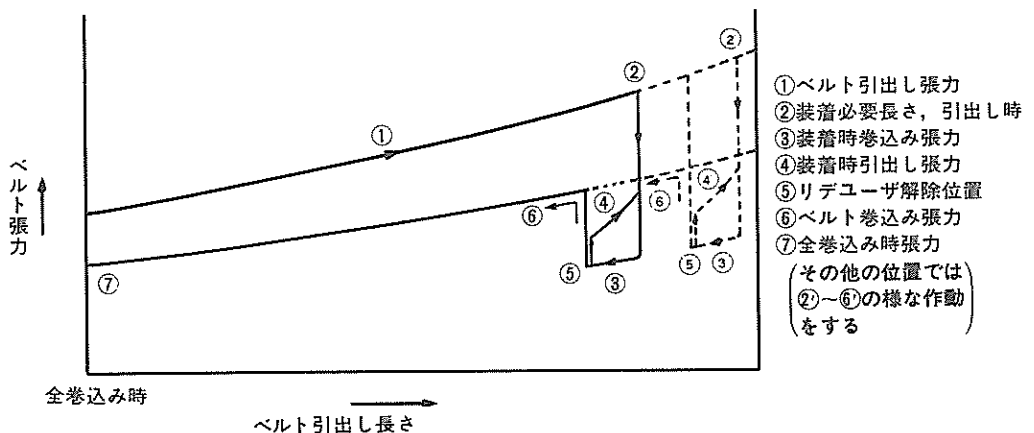
3. ホイールにはめ込まれたカム プレートはベルト巻込み方向に対して、その爪とホイールの歯の噛み合いによつてホイールと同時に回転します。

逆に、ベルト引出し方向に対しては凸部がラチェット ギヤ パウルに当り回転が阻止されます。

4. フリクション プレートもカム プレートに接触した状態でホイールにはめ込まれており、カム プレートとの摩擦によつてカム プレートと同様、ホイールとともに回転します。

ただし、フリクション プレートの回転できる範囲はスプリング ケース インナのストツバによつて規制されます。

以上の機構によつて装着後のベルト巻戻しを検出し、スプリング(小)のみによる巻込み力にして装着時のベルト張力を弱めています。



ベルト引出し量と張力の関係

T3510

②作動原理

1. ベルト格納時

ベルトは全巻込み状態であり、スプリング(大)と(小)は釣り合った状態で停止しています。

2. ベルト引出し時

ベルト引出しにともないスプリング(小)は全密着状態となり、その後、スプリング(大)が巻締められます。この時はラチェットギヤパウルはラチェットギヤの背で押し上げられ、フリクションプレート凸部に乗り上げているのでラチェットギヤはロックされません。

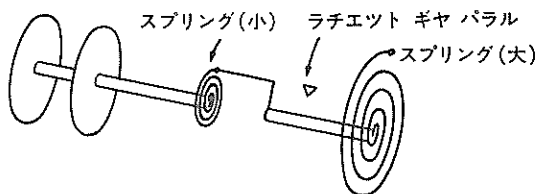
3. ベルト装着後の巻取り

余ったベルトが巻取られる時、フリクションプレートが巻込み方向にわずかに回転するためラチェットギヤパウルがフリクションプレートの凹部に落ち込み、ラチェットギヤをロックします。このため、スプリング(大)は作用せずスプリング(小)による弱い巻込み力のみが働きます。(リデュース作用)さらに、ベルトが巻込まれるとカムプレートが1回転し、その凸部でラチェットギヤパウルを押し上げ、ラチェットギヤのロックが外れてスプリング(大)が巻取りを再開します。

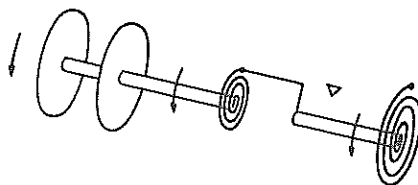
4. ベルト装着後の引出し

リデュース範囲内ではスプリング(小)のみによる巻込み力が作用しているが、それ以上引き出すと、ラチェットギヤの作用によつて上記2.の作動をおこない、止つた位置で再び上記3.の作動をおこないます。

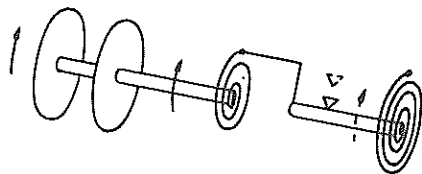
(リトラクタギヤ)



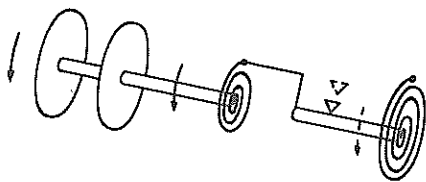
格納時



ベルト引出し時



ベルト装着後の巻き込み



ベルト装着後の引き出し

テンションリデュース作動図 T3511

ボデー — サンバイザー

サンバイザー

助手席側サンバイザーにミラーを新設しました。

なお、ミラーには磁石付の蓋を設けました。

(LG仕様以上に標準装備およびエクストラインテリア仕様にセットオプション)



ミラー付サンバイザー

T5399

ボ デ - -カラー コーディネーション-

カラー コーディネーション

1. 外板色

外板色に新しく5種類の新色を採用しました。

このため、従来の12種類のうち継続の5種類と合わせて10種類としました。

外板色一覧

外 板 色		適 用 車 種			備 考
カラー ネーム	コード	セダン	ハード トツブ	バン ワゴン	
ヴァンテージ ワインM	367	○	○	○	新設
モナーク グリーンM	6B6	○	○		
マジエステイ マルーンM	374	○	○		
チエスナツト ブラウンM	475	○		○	
ビーコック ブルーM	871			○	
キヤツスル ホワイト	030	○	○	○	継続
ウエブレット シルバーM	125	○	○	○	
アルタイル ブルーM	865	○	○		
エクストラ カツパーM	473	○	○		
ルーミナス ゴールドM	471		○	○	

廃止：マジエステイ レッド(350) ジェントリイ ブラウンM(468)
 ソアブルーM(863) ルーミナス ゴールドM(471)
 ソシアル ベージュM(470) モイスクチュア グリーンM(697)
 ウエブレット シルバーM(425) 以上7種類

2. 内装色

従来のグレーに変え、ワイン レッドを採用しました。

したがって、内装の統一色は従来のブラック、ベージュと新色のワイン レッドの3種類となります。